

は かんさつ サメ・エイの歯を観察しよう!



ホホジロザメ



ぜんちょう 全長6mを超える巨大なサメ。
ギザギザのついた鋭い歯で
アシカやオットセイなどを好んで食べる。

イタチザメ



ぜんちょう 全長4mを超える大型のサメで、
トラのようなしま模様が特徴。
ぎよるい 魚類、ほ乳類、ウミガメ、海鳥など、
なんでも食べてしまう。

ジンベエザメ

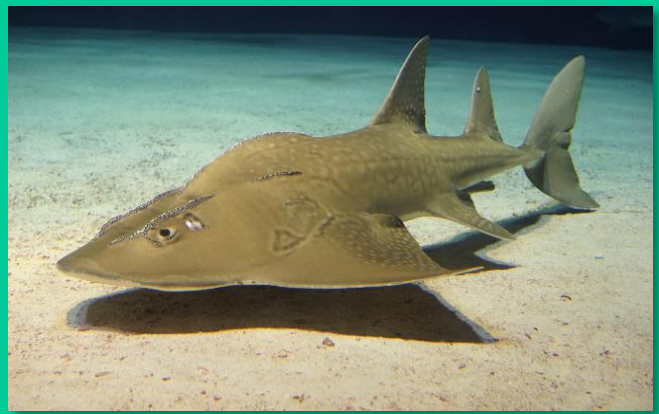


せいちょう 成長すると全長10~12mになる世界最大の魚。
プランクトンや仔魚などの小さいエサを
かいすい 海水ごと丸のみにする。

は かんさつ サメ・エイの歯を観察しよう！

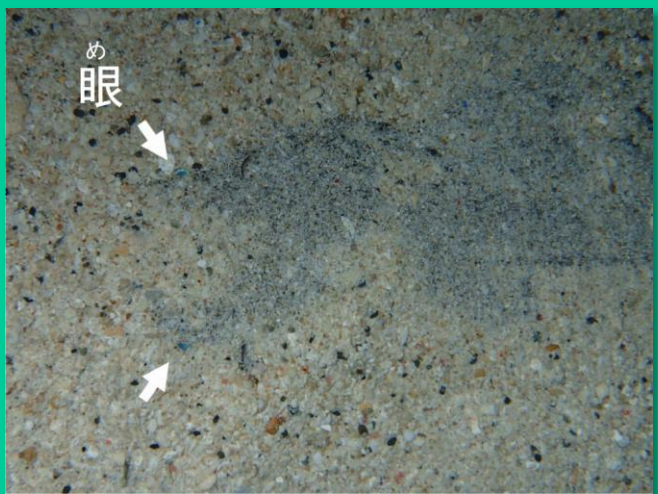


シノメサカタザメ



サメと付いているが、エイの仲間。強いアゴと石畳状の歯でカニや二枚貝などを殻ごと噛み砕いて食べる。

カスザメ



エイのような平べったいサメで、全長1.5mほどになる。海底の砂の中に潜み、近づいた魚やイカなどを一瞬で丸のみにする。

かんさつ 観察のポイント

サメやエイの種類によって歯の形が違うのはなぜだろう？
食べているものと関係があるかも！